



Crossculture
Publishing
Company Ltd

新刊案内



Crossculture
Publishing
Company Ltd

120 年の京急を繙く

エコーする 〈知〉

京急沿線の近現代史

●小堀聡(名古屋大学准教授) ●体裁:A5判・並製 約180頁 【CPCリブレ No.9】

●定価: 本体1,800円+税 ISBN978-4-908823-45-9 C0021

2018年12月20日発売

沿線各地域での生産活動や住居・娯楽といった生活の在り方が、
臨海工業地帯の発展とともにどのように変わっていったのか。

京急に加えて、企業家、自治体、地域有力者、住民など多様な主体に注目。

特徴として戦前、戦時、戦後に一貫した軍隊の存在がある。

(帝国陸海軍、占領軍、在日米軍、自衛隊)

絵葉書・写真・図表で分かりやすく解説した、まさに私鉄沿線史!!

さあ、赤い電車で小さな心の旅に出よう。



川崎大師駅(裏表紙)



【目次】

- 第1章 世界史のなかの京急沿線
 - 第2章 川崎—初詣からハンマーへ
 - 第3章 羽田・蒲田・大森—行楽、空港、高度成長
 - 第4章 品川—帝都直通の夢
 - 第5章 鶴見～新子安—生活と生産との相剋
 - 第6章 日ノ出町・黄金町—直通、戦災、占領
 - 第7章 上大岡～杉田—戦後開発の優等生
 - 第8章 富岡～金沢八景—おもしろき土地の大衆化
 - 第9章 逗子海岸と馬堀海岸—残る砂浜、消えた砂浜
 - 第10章 安針塚～横須賀中央—軍都の戦前と戦後
 - 第11章 浦賀と久里浜—工業化とその蹉跌
 - 第12章 三浦海岸～油壺—三崎直通の夢と現実
- あとがき、関連年表

第九章
逗子海岸と馬堀海岸
—残る砂浜、消えた砂浜



湘南逗子駅(戦前)(逗子市提供)



イゴキャンプのゲート前(1961年6月1日)(逗子市提供)

今から120年前の1899年1月21日午前10時、川崎の穴郷橋—大師(1.8キロ)で電車営業が開始されました。全国で3番目、東日本では1番目、そして現存最古の電気鉄道、大師電気鉄道(現、京急大師線)です。なぜ、「京急」はこの地を選んだのでしょうか。—第2章 川崎—初詣からハンマーへ

●好評既刊 永江雅和著『小田急沿線の近現代史』本体1,800円 ISBN978-4-905388-83-8 C0021

●好評既刊 永江雅和著『京王沿線の近現代史』本体1,800円 ISBN978-4-908823-15-2 C0021

●好評既刊 大矢悠三子著『江ノ電沿線の近現代史』本体1,800円 ISBN978-4-908823-43-5 C0021

クロスカルチャー出版 101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-7-6 電話03-5577-6707 ファクス03-5577-6708

書店印	発行: クロスカルチャー出版 TEL: 03-5577-6707 FAX: 03-5577-6708	
	<h3>京急沿線の近現代史</h3> <p>■定価: 本体1800円+税 ISBN978-4-908823-45-9 C0021</p>	
ご担当者()	冊	お名前
	ご住所	電話